

4月26日、はたやま和也と希望と政治を語る会



26日、Zホールの会議室で「はたやま和也と希望と政治を語る会」が開かれました。会場いっぱいに加えて活気あるものとなりました。

はたやま氏は、物価高騰対策で消費税5%減税が焦点になっているが、日本共産党の攻勢的な国会論戦が他党にも影響を及ぼし、減税を言い始めたこと述べ、年11兆円もの大企業減税をやめさせれば、恒久的な財源をつくれると強調。

米価高騰の原因はコメ生産量の

民報
おうしゅう
読者版

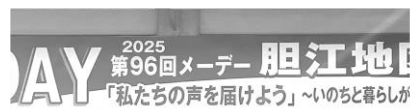
発行
赤旗奥州出張所
水沢大手町3丁目59
Tel 24-2021
Fax 24-2049

絶対的な不足で、減反を長年押し付けてきた自民党農政の責任だと批判。「政府がミサイルやヘリをどんなに買っても国民は食べられません」と指摘し、軍事費を減らして価格保障と所得補償を行うことが急務だと語りました。

「今のアメリカをどう見るか」の質問に、アメリカだけで世界が動く時代ではない」と述べ、トランプ関税押し付けに諸外国は強く抗議しており、日本もトランプ大統領に撤回を求めるべきだと話しました。

また、「自動車などの大企業は消費税を納めていないというが何故か」の質問に、「自動車部品等の仕入れで消費税がかかっているが、アメリカへの輸出の際、消費税をとることができないから、その分を国が穴埋め(還付)するため、結果的に税金を納める必要がない。豊田税務署は赤字になっている」と説明しました。

そして「参院選で日本共産党を伸ばし、消費税減税を実現させよう」と訴えました。



↑ 連帯の挨拶をする
今野裕文奥州市議団長
会場の様子 →



5月3日憲法記念日の「一斉宣伝」

「憲法守れ!」の訴え各地に響く

3日、日本共産党奥州市委員会(千田美津子委員長)は憲法記念日にあたり「憲法を守れ!」の一斉街頭宣伝に取り組みました。各支部と市議会議員が、「いまこそ憲法の旗を掲げ、平和、暮らしに生かしていきましよう」と訴えました。

市内各地54ヶ所で訴え、通り過ぎる車などから手を振るなどの声援を受けていました。

5月1日

第96回メーデー

5月1日、五月晴れのもと水沢公園体育館前広場で開催されました。第96回メーデー胆江地区集会は、①物価高騰から暮らしと営業を守れ、消費税は廃止めざして直ちに5%に減税を、②今すぐどこでも誰でも最低賃金1500円、さらに1700円へ、③トランプ間税撤回を、などのスローガンを掲げて集会、デモ行進が整然と行なわれました。

↓ 前沢にて



↑ 千葉敦議員と江刺にて



← 千田美津子委員長と



← 佐藤美雪議員と

↓ 瀬川貞清議員と原中にて



← 菅原明議員と衣川にて



↑ 真城にて

